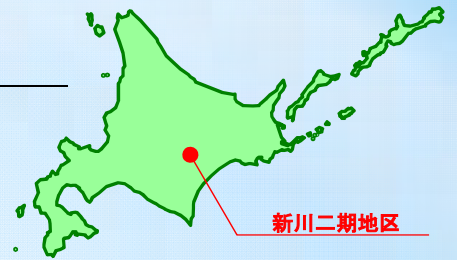


< 『攻めの農業』を進め地域の笑顔を支えるために >

国営かんがい排水事業（直轄明渠排水事業）

しんかわにき

新川二期地区



新川二期地区

> 地域の概況

本地区は、北海道十勝管内の幕別町及び豊頃町に位置する畑作地帯である。地域では、小麦、豆類、てんさい等の畑作物に加えて、高収益作物である野菜類の導入が進んでいる。特に、キャベツ及びにんじんの作付面積が全道第2位となっており、道内有数の産地である。

また、JA幕別町では、沖縄県への販売ルート開拓をはじめとして、全国ににんじん等の野菜類の販売先を広げている。これに伴い、にんじん出荷量は過去10か年程度で3.6倍に増加しており、産地収益力向上が図られている。また、播種、収穫、運搬等の作業をJAが請け負う「にんじん受委託生産方式」により、高い品質の維持、労働力不足の解消等に努めている。



「受委託生産方式」によるにんじんの収穫風景



> 地区の現状と課題

地区内の排水施設は、国営新川土地改良事業（昭和49～61年度）等により造成されたが、降雨形態の変化や泥炭土に起因する地盤沈下の進行により排水能力が不足しているため、農地の湛水被害が発生している。

また、排水機場、排水路の排水施設は、経年的な劣化により施設の維持管理に多大な費用と労力を要している。



上統内排水機場
(昭和56年完成: 37年経過)



吐出水槽からの漏水



ほ場への湛水 (平成26年8月10日～11日: 総雨量91mm/2日)

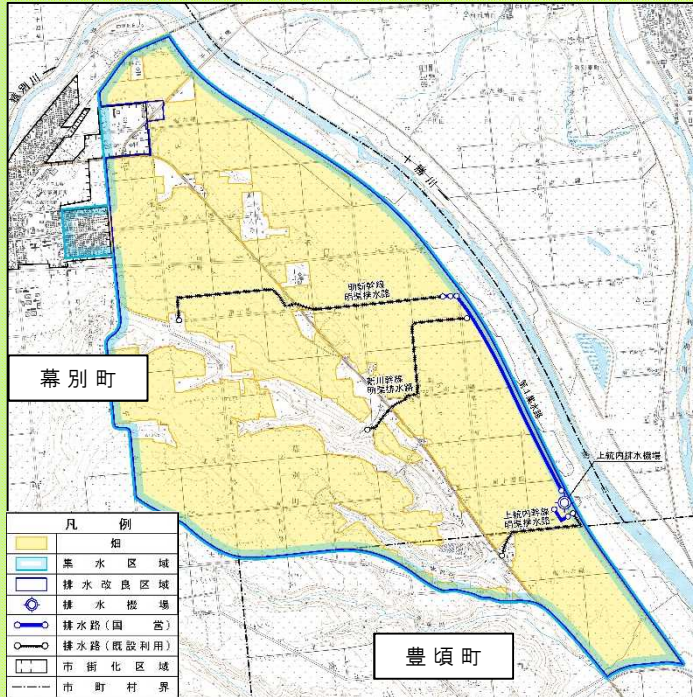
溢水

排水路

事業目的

事業目的

本事業で排水機場及び排水路の整備を行い、農地の湛水被害の解消及び施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。



【地域の現状】

- ◎排水条件の変化
 - 降雨量の変化
 - 降雨形態の変化
- ◎泥炭土に起因した耕地面の低下
- ◎排水機の老朽化

- ◎排水量の増加
 - 排水能力不足
 - 排水機能低下

【湛水被害の発生】

【農業振興を図るため】

- ◎基幹的排水施設の更新整備
 - 湛水被害の解消
 - 農業経営の安定化
 - 安全、高品質農産物の安定生産



事業計画概要

受益面積 : 1,625ha (畑: 1,625ha)
 関係市町村 : 幕別町、豊頃町
 主要工事計画 : 排水機場 1箇所 (改修)
 排水路 3条L=2.7km (改修)
 主要作物 : ばれいしょ、小麦、てんさい、
 小豆、にんじん、大豆、
 キャベツ 等



事業の実施

- ・湛水被害の解消
- ・優良農地の確保

